

2017年2月1日

各 位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ BOX # 0 9 2 3

『レボフロキサシン錠250mg 「DSEP」』 のオーダ開始について

広範囲経口抗菌製剤『レボフロキサシン錠250mg 「DSEP」』（第一三共エスファ）は、薬事委員会にて、「クラビット錠250mg」（第一三共）と交換採用となりました。なお、クラビット細粒10%（250mg／2.5g／包）も変更予定です。変更時にはまたお知らせします。クラビット錠500mgはすでにレボフロキサシン錠500mg「DSEP」へ変更済みです。

平成29年2月2日（木）より『レボフロキサシン錠250mg 「DSEP」』のオーダを開始し、「クラビット錠250mg」は院内取り扱いを中止（院外処方可）します。

	オーダ開始	オーダ中止
オーダ名	レボフロキサシン錠250mg 「DSEP」	クラビット錠250mg
成分名	レボフロキサシン	
規格	250mg／錠	
適応症 用法・用量	・表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、ざ瘡(化膿性炎症を伴うもの)、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、乳腺炎、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎(扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む)、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎(急性症、慢性症)、精巣上体炎(副睾丸炎)、尿道炎、子宮頸管炎、胆嚢炎、胆管炎、感染性腸炎、腸チフス、パラチフス、コレラ、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、涙嚢炎、麦粒腫、瞼板腺炎、外耳炎、中耳炎、副鼻腔炎、化膿性唾液腺炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎、炭疽、ブルセラ症、ペスト、野兔病、肺結核及びその他の結核症、Q熱： [成人] 成人1回500mgを1日1回経口投与。なお、疾患・症状に応じて適宜減量 肺結核及びその他の結核症については、原則として他の抗結核薬と併用 腸チフス、パラチフスについては、1回500mgを1日1回14日間経口投与	
外観写真		
区分	処方／共通 平成29年2月2日（木）より オーダ開始	処方／院外 平成29年2月2日（木）より 院外専用医薬品へ

*詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

*「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。